

聴覚障害のある人たちの職場風景を描いたドキュメンタリーDVD「サラリーマンライフ」を、緑区の映像作家今村彩子さん

(29)が制作した。健常者と障害者のコミュニケーション不足の解消に、企業が積極的にかかわるよう訴えている。(小笠原寛明)

コミュニケーション不足解消へ



聴覚障害者の職場を描いたDVD「サラリーマンライフ」を手にする今村彩子さん。緑区のスタジオアヤで

今村さんも生まれつき耳が不自由。学生時代に米国に留学し、映像制作に関する技術を学んだ。作品では県内で働く聴覚障害者へのアンケートや、聴覚障害のある田門浩弁護士へのインタビュー

自身も耳が不自由

緑区の今村さん

ーをした。職場でコミュニケーションを取れずに孤立してしまいがちな現状を浮かび上がらせた。一方、動画を使った手話辞典を開発した自動車部品メーカー、デンソー(刈谷市)や、耳の不自由

DVDを制作

聴覚障害者の職場描いた

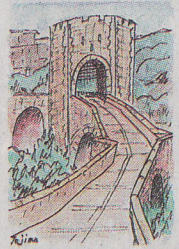
積極的な企業の取り組み訴え

由な社員が手話サークルをつくった情報通信機器メーカー、ブラザー工業(瑞穂区)など、先進的に取り組む企業を紹介し、他企業への広がりを訴える。

今村さんは「職場のコミュニケーションがスムーズになれば聴覚障害者のやる気や能力を引き出し、ひいては企業や社会にとってもメリットがある。企業は目先の出費にとらわれないでほしい」と訴えている。

五十八分。二千五百円で販売している。上映会も予定。(スタジオアヤ)電(621)967

市民版



ベサルー

南風会 田嶋俊夫
(千種区富士見台5)

伸の手

名古屋市では、社会全体で子育てすれにも取り組んでいる、名古屋市に事業所がある企業です。募り集は9月12日(金)まで。認定企業は市ウェブサイトでは市ウェブサイトで公表するほか、認定マークの使用や入札契約における優遇措置があります。▼お問い合わせは、名古屋市子ども青少年局子ども事業調整室(☎972-33092)まで